

# 令和2年 救急/救助統計

## 鈴鹿市消防本部



## 目 次

### 救急統計

- 1 救急活動の概要 (P1-2)
- 2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員 (P3-4)
- 3 現場到着所要時間別出動件数 / 収容所要時間別搬送人員 (P5)
- 4 収容病院別搬送人員 / 救急救命士搭乗件数 (P6)
- 5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数 (P7)
- 6 曜日別出動件数及び搬送人員 (P8)
- 7 時間別出動件数 (P9)
- 8 救急出動件数及び搬送人員の推移 (P10)

### 救助統計

- 1 救助活動の概要 (P11)
- 2 月別・出動件数及び救助人員 (P11-12)

# 救急統計

## 1 救急活動の概要

令和2年中における救急活動の現状をみると、救急出動件数は8,626件（前年比805件減）、搬送人員は7,978人（前年比662人減）となりました。

このことは、本市消防本部の救急隊が一日平均23.6件（前年25.8件）、概ね61分に1回（前年56分に1回）の割合で出動しており、1日あたり21.9人（前年23.7人）が搬送されたこととなります。

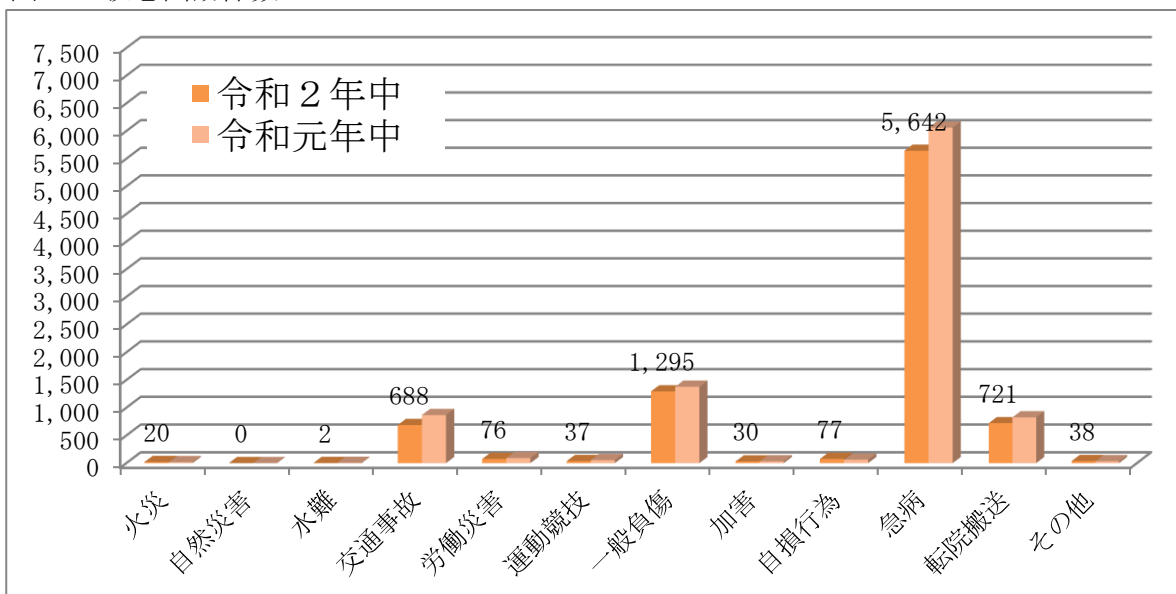
表1-1 救急出動件数

（単位：件）

事故種別	出動件数				
	(a) 令和2年中	(b) 令和元年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和2年中)	1日当たりの 出動件数 (令和2年中)
火災	20	17	3	0.2%	0.1
自然災害	0	0	0	0.0%	0.0
水難	2	5	▲ 3	0.0%	0.0
交通事故	688	867	▲ 179	8.0%	1.9
労働災害	76	92	▲ 16	0.9%	0.2
運動競技	37	54	▲ 17	0.4%	0.1
一般負傷	1,295	1,378	▲ 83	15.0%	3.5
加害	30	32	▲ 2	0.3%	0.1
自損行為	77	64	13	0.9%	0.2
急病	5,642	6,061	▲ 419	65.4%	15.5
転院搬送	721	826	▲ 105	8.4%	2.0
その他	38	35	3	0.4%	0.1
合計	8,626	9,431	▲ 805	100.0%	23.6

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-1 救急出動件数



※ 数値は令和2年中

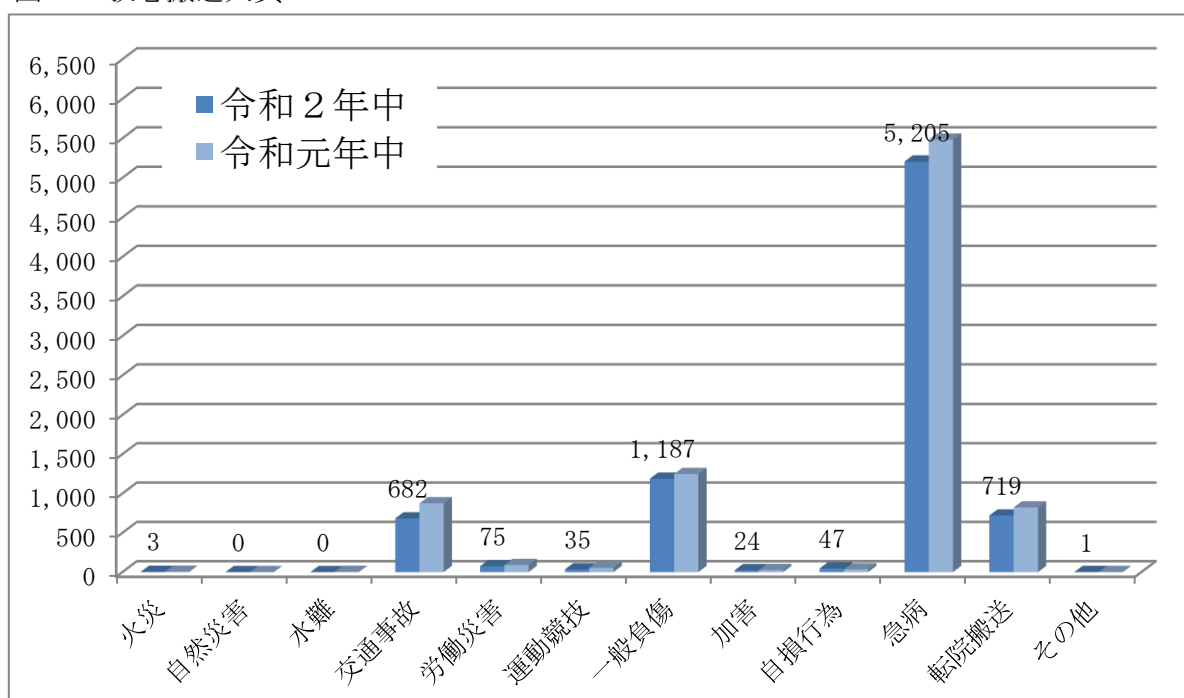
表1-2 救急搬送人員

(単位：人)

事故種別	搬送人員				
	(a) 令和2年中	(b) 令和元年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和2年中)	1日当たりの 搬送人員 (令和2年中)
火災	3	4	▲ 1	0.0%	0.0
自然災害	0	0	0	0.0%	0.0
水難	0	3	▲ 3	0.0%	0.0
交通事故	682	875	▲ 193	8.5%	1.9
労働災害	75	90	▲ 15	0.9%	0.2
運動競技	35	54	▲ 19	0.4%	0.1
一般負傷	1,187	1,247	▲ 60	14.9%	3.3
加害	24	26	▲ 2	0.3%	0.1
自損行為	47	35	12	0.6%	0.1
急病	5,205	5,483	▲ 278	65.2%	14.3
転院搬送	719	822	▲ 103	9.0%	2.0
その他	1	1	0	0.0%	0.0
合計	7,978	8,640	▲ 662	100.0%	21.9

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

図1-2 救急搬送人員



※ 数値は令和2年中

## 2 年齢区分別搬送人員 / 傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員及び傷病程度別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表2-1 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

年齢区分	搬送人員				
	(a) 令和2年中	(b) 令和元年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和2年中)	1日当たりの搬送人員 (令和2年中)
新生児	14	21	▲ 7	0.2%	0.0
乳幼児	373	580	▲ 207	4.7%	1.0
少年	352	395	▲ 43	4.4%	1.0
成人	2,730	2,987	▲ 257	34.2%	7.5
高齢者	4,509	4,657	▲ 148	56.5%	12.4
合計	7,978	8,640	▲ 662	100.0%	21.9

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 年齢区分は、次によっています。

新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

図2-1 年齢区分別搬送人員

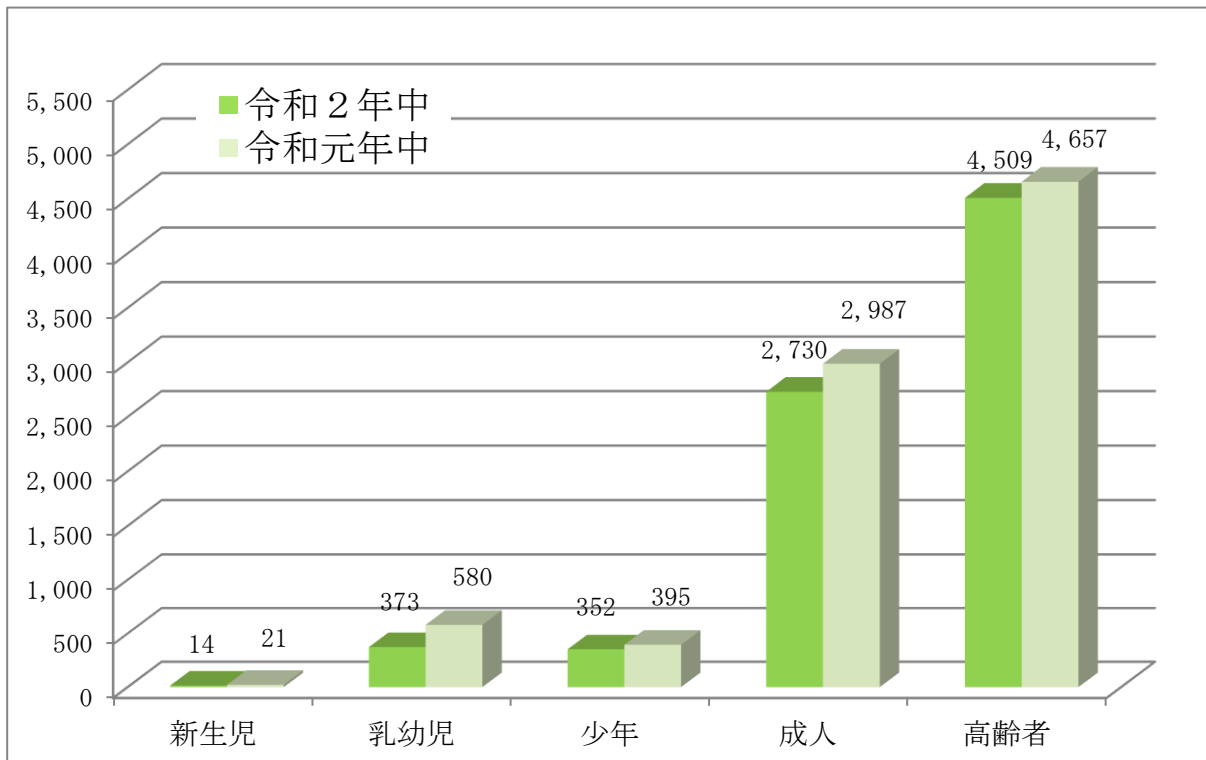


表2-2 傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	搬送人員				
	(a) 令和2年中	(b) 令和元年中	(a) - (b)	総数に占める割合 (令和2年中)	1日当たりの搬送人員 (令和2年中)
死亡	161	166	▲ 5	2.0%	0.4
重症	456	473	▲ 17	5.7%	1.2
中等症	2,953	3,011	▲ 58	37.0%	8.1
軽症	4,406	4,986	▲ 580	55.2%	12.1
その他	2	4	▲ 2	0.0%	0.0
合計	7,978	8,640	▲ 662	100.0%	21.9

※ 端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合がある。

※ 傷病程度は、次によっています。

死 亡：初診時において、死亡が確認されたもの

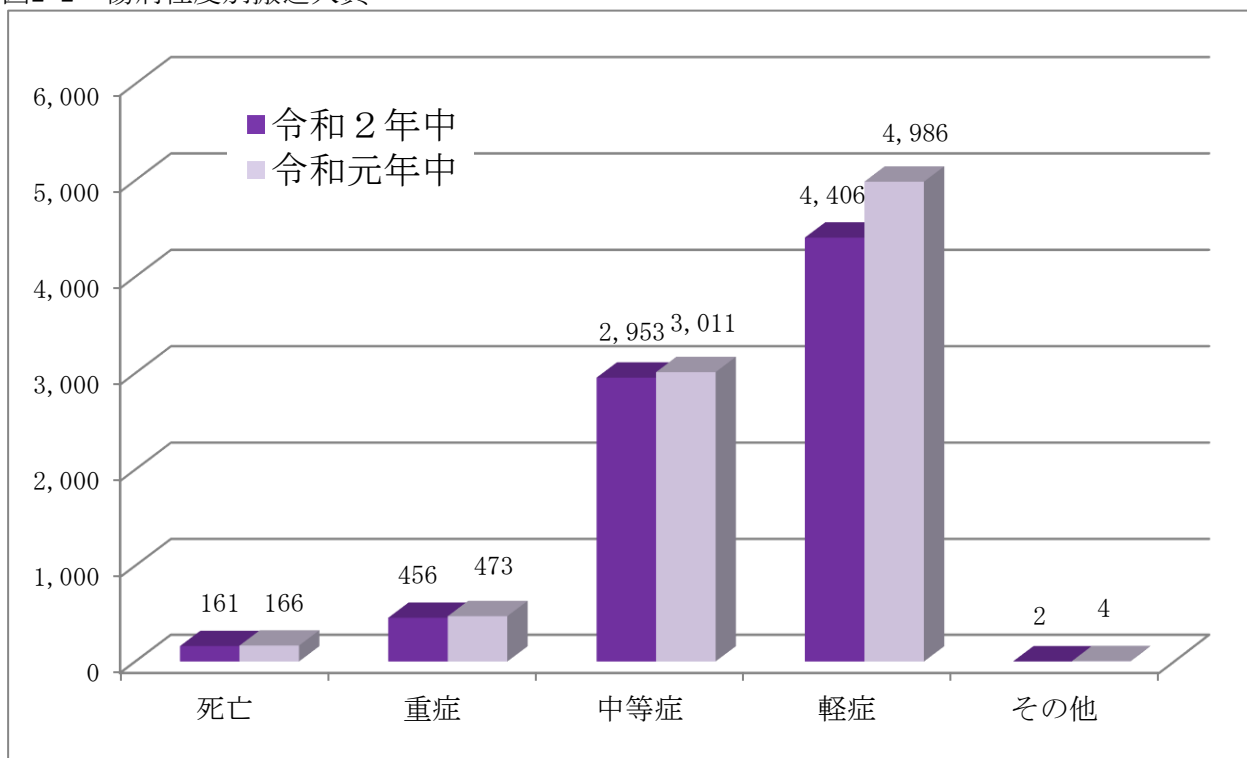
重 症：傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症：傷病程度が重症又は軽症以外のもの

軽 症：傷病程度が入院加療を必要としないもの

その他：医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、並びにその他の場所に搬送したもの

図2-2 傷病程度別搬送人員



### 3 現場到着所要時間別出動件数 / 収容所要時間別搬送人員

現場到着所要時間別出動件数及び収容所要時間別搬送人員の詳細は次のとおりです。

表3-1 現場到着所要時間別出動件数

(覚知から現場到着までの所要時間別出動件数)

(単位：件)

種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均現場到着所要時間 (分)
急病	43	230	4,185	1,177	7	5,642	7.9
交通事故	5	29	482	164	8	688	8.3
一般負傷	14	57	939	282	3	1,295	8.0
上記以外	11	145	685	154	6	1,001	7.2
合計	73	461	6,291	1,777	24	8,626	7.8

図3-1 現場到着所要時間別出動件数

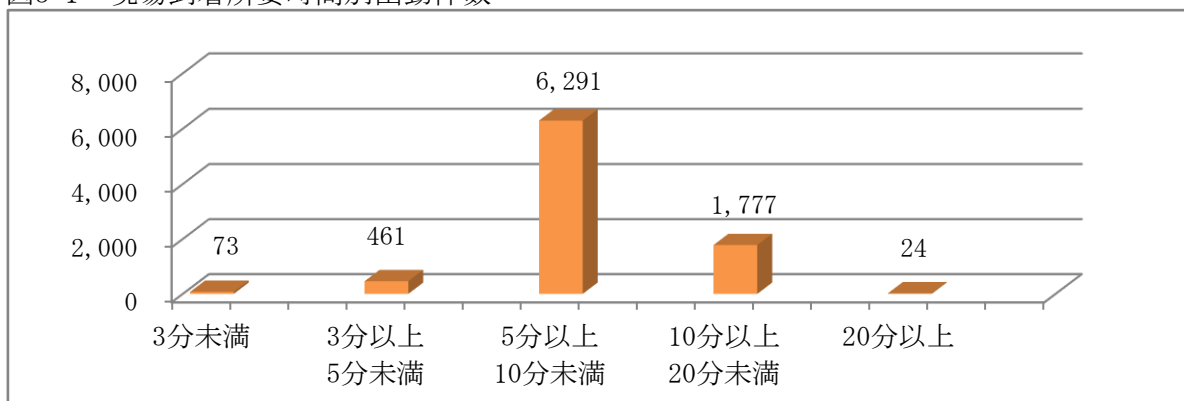


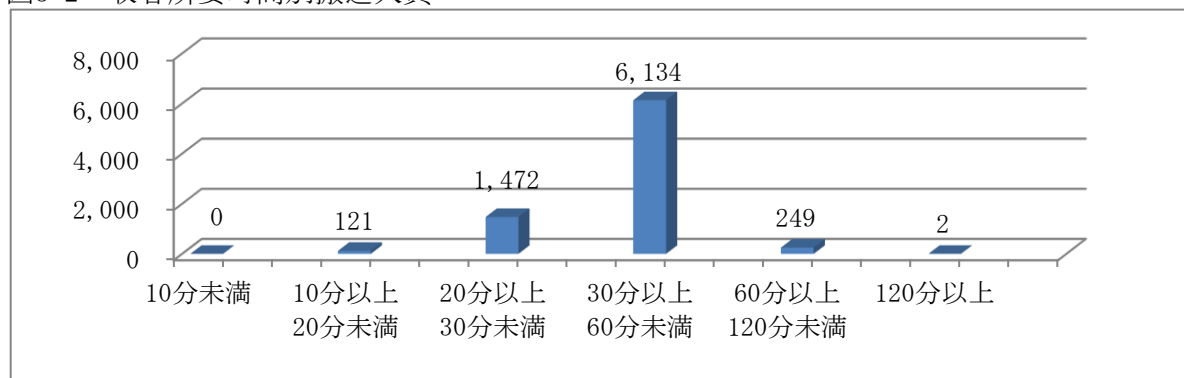
表3-2 収容所要時間別搬送人員

(覚知から病院収容までの所要時間別搬送人員)

(単位：人)

種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	合計	平均収容所要時間 (分)
急病	0	27	939	4,115	123	1	5,205	37.8
交通事故	0	4	70	553	55	0	682	42.0
一般負傷	0	9	191	947	40	0	1,187	38.5
上記以外	0	81	272	519	31	1	904	34.3
合計	0	121	1,472	6,134	249	2	7,978	37.9

図3-2 収容所要時間別搬送人員



#### 4 収容医療機関別搬送人員数 / 救急救命士搭乗件数

収容病院別搬送人員及び救急救命士搭乗件数の詳細は次のとおりです。

表4-1 収容医療機関別搬送人員

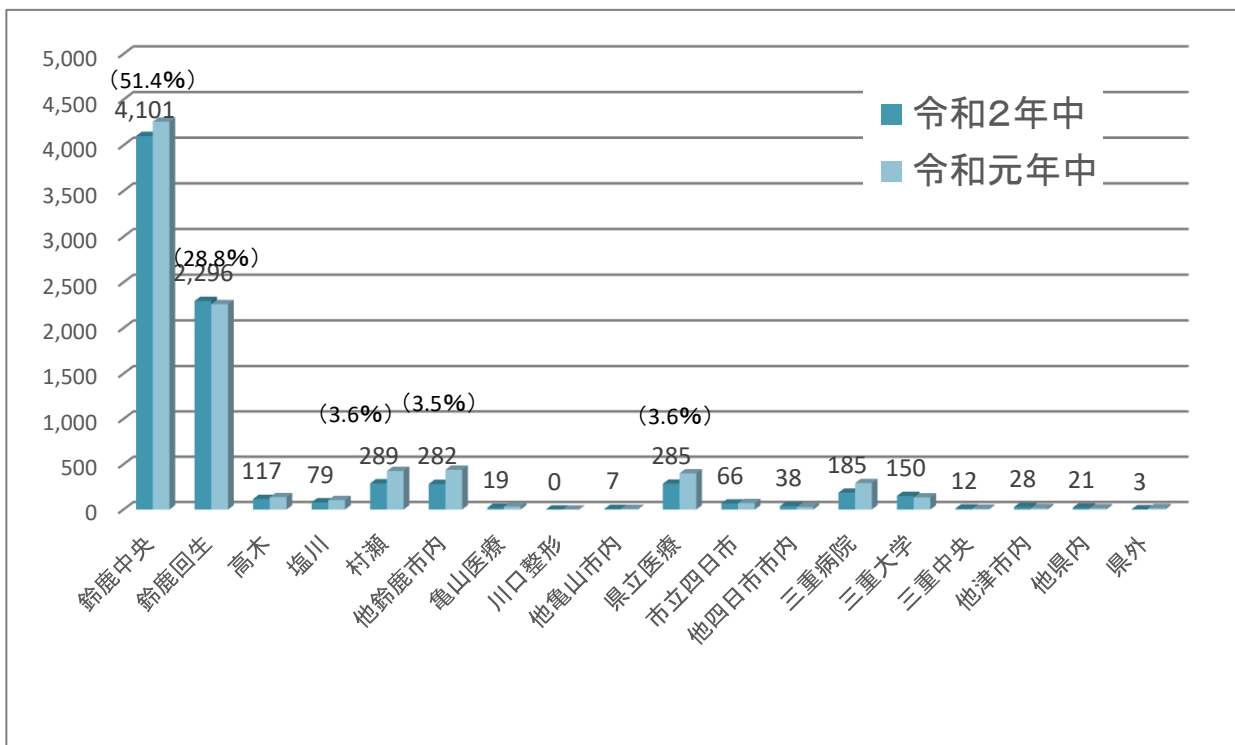
鈴鹿市内							亀山市内				
	鈴鹿中央	鈴鹿回生	高木	塩川	村瀬	その他 鈴鹿市内	小計	亀山医療	川口整形	その他 亀山市内	小計
令和2年中	4,101	2,296	117	79	289	282	7,164	19	0	7	26
令和元年中	4,258	2,261	137	104	425	439	7,624	31	0	7	38

鈴鹿地区外											
	県立医療	市立 四日市	その他 四日市市内	三重病院	三重大学	三重中央	その他 津市内	その他 県内	県外	小計	合計
令和2年中	285	66	38	185	150	12	28	21	3	788	7,978
令和元年中	399	71	27	292	134	9	16	14	16	978	8,640

(単位：人)

図4-1 収容医療機関別搬送人員



※ 数値は令和2年中

表4-2 救急救命士搭乗件数

(単位：件)

	中央消防署	中央消防署 北分署	中央消防署 西分署	中央消防署 東分署	中央消防署 鈴峰分署	南消防署	合計
出動件数	3,090	761	1,050	1,076	350	2,299	8,626
救急救命士 搭乗有り	3,090	761	1,050	1,076	350	2,299	8,626
救急救命士 搭乗なし	0	0	0	0	0	0	0
救急救命士 搭乗率 (%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00



## 5 各署における救急活動状況 / 地区別出動件数

各署における出動件数及び地区別出動件数の詳細は次のとおりです。

表5-1 署別出動件数

(単位：件)

出場署所	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計	(%)
中央消防署	5	0	1	249	24	9	436	14	24	1,984	332	12	3,090	35.8
中央消防署北分署	2	0	1	62	11	2	114	2	8	495	63	1	761	8.8
中央消防署西分署	3	0	0	97	14	11	173	2	7	654	86	3	1,050	12.2
中央消防署東分署	1	0	0	87	7	0	179	1	7	707	82	5	1,076	12.5
中央消防署鈴峰分署	1	0	0	39	8	1	49	1	3	237	5	6	350	4.1
南消防署	8	0	0	154	12	14	344	10	28	1,565	153	11	2,299	26.7
合計	20	0	2	688	76	37	1,295	30	77	5,642	721	38	8,626	100.0

図5-1 署別出動件数

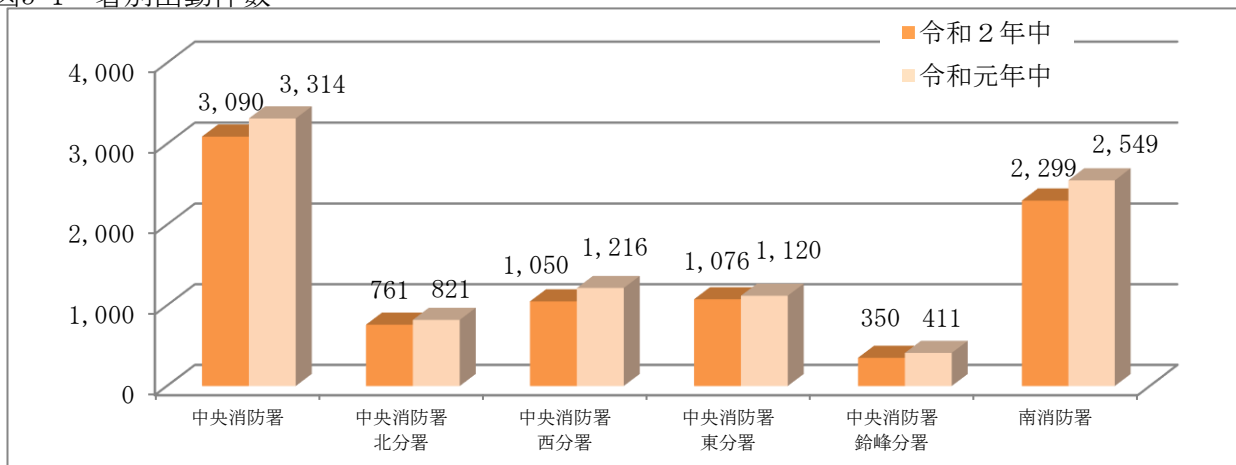


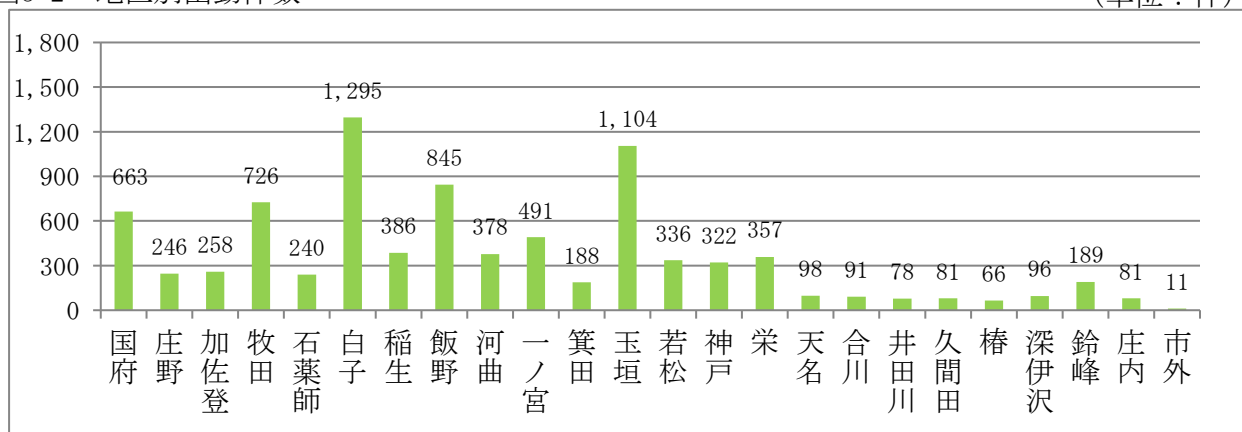
表5-2 地区別出動件数

(単位：件)

行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数	行政地区	出動件数
国府	663	稲生	386	若松	336	久間田	81
庄野	246	飯野	845	神戸	322	椿	66
加佐登	258	河曲	378	栄	357	深伊沢	96
牧田	726	一ノ宮	491	天名	98	鈴峰	189
石薬師	240	箕田	188	合川	91	庄内	81
白子	1,295	玉垣	1,104	井田川	78	市外	11

図5-2 地区別出動件数

(単位：件)



## 6 曜日別出動件数及び搬送人員

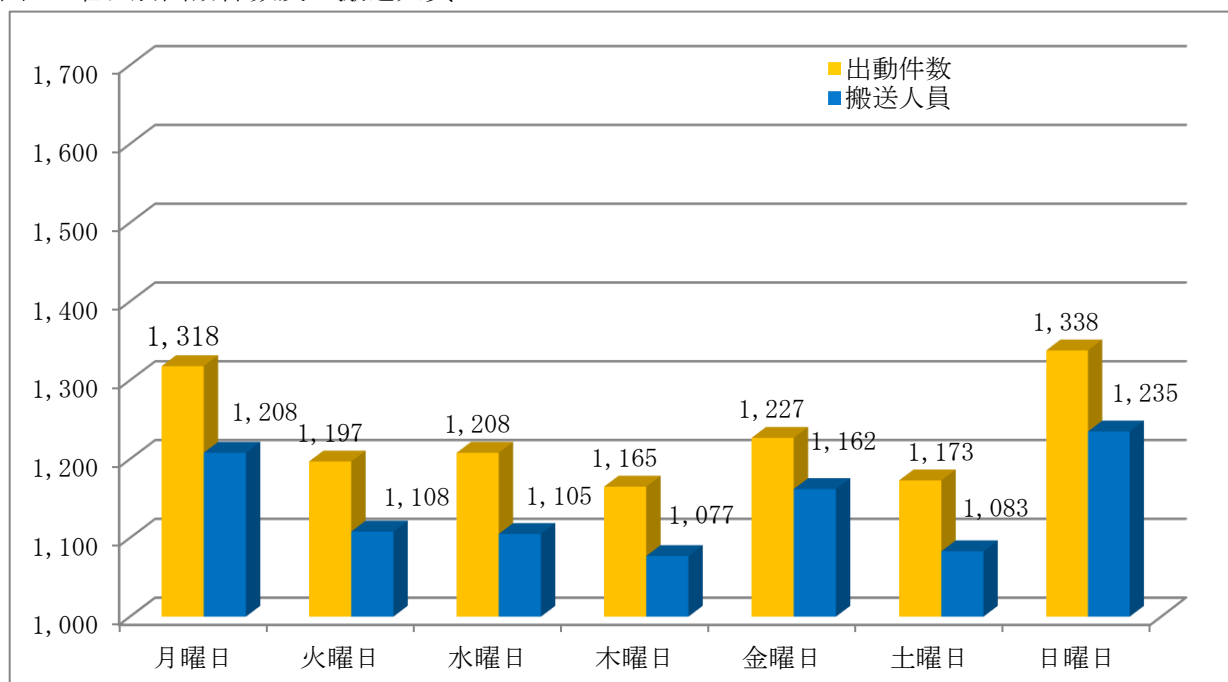
曜日別出動件数及び搬送人員の詳細は次のとおりです。

表6 曜日別出動件数及び搬送人員

(単位：件，人)

曜日		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
月曜	出動件数	3	0	0	90	10	5	201	4	18	852	129	6	1,318
	搬送人員	0	0	0	85	10	5	190	2	9	778	129	0	1,208
火曜	出動件数	0	0	0	93	13	2	172	3	9	784	114	7	1,197
	搬送人員	0	0	0	89	13	2	153	3	7	727	114	0	1,108
水曜	出動件数	5	0	0	102	9	2	172	3	7	779	125	4	1,208
	搬送人員	1	0	0	97	9	2	151	1	5	715	123	1	1,105
木曜	出動件数	2	0	1	95	15	5	164	4	10	777	89	3	1,165
	搬送人員	0	0	0	93	15	5	144	4	7	720	89	0	1,077
金曜	出動件数	4	0	0	97	13	3	196	5	7	766	132	4	1,227
	搬送人員	1	0	0	101	13	2	184	4	4	721	132	0	1,162
土曜	出動件数	3	0	0	120	9	8	177	6	10	754	79	7	1,173
	搬送人員	1	0	0	121	8	8	167	6	8	685	79	0	1,083
日曜	出動件数	3	0	1	91	7	12	213	5	16	930	53	7	1,338
	搬送人員	0	0	0	96	7	11	198	4	7	859	53	0	1,235
合計	出動件数	20	0	2	688	76	37	1,295	30	77	5,642	721	38	8,626
	搬送人員	3	0	0	682	75	35	1,187	24	47	5,205	719	1	7,978

図6 曜日別出動件数及び搬送人員



## 7 時間別出動件数

時間別出動件数の詳細は次のとおりです。

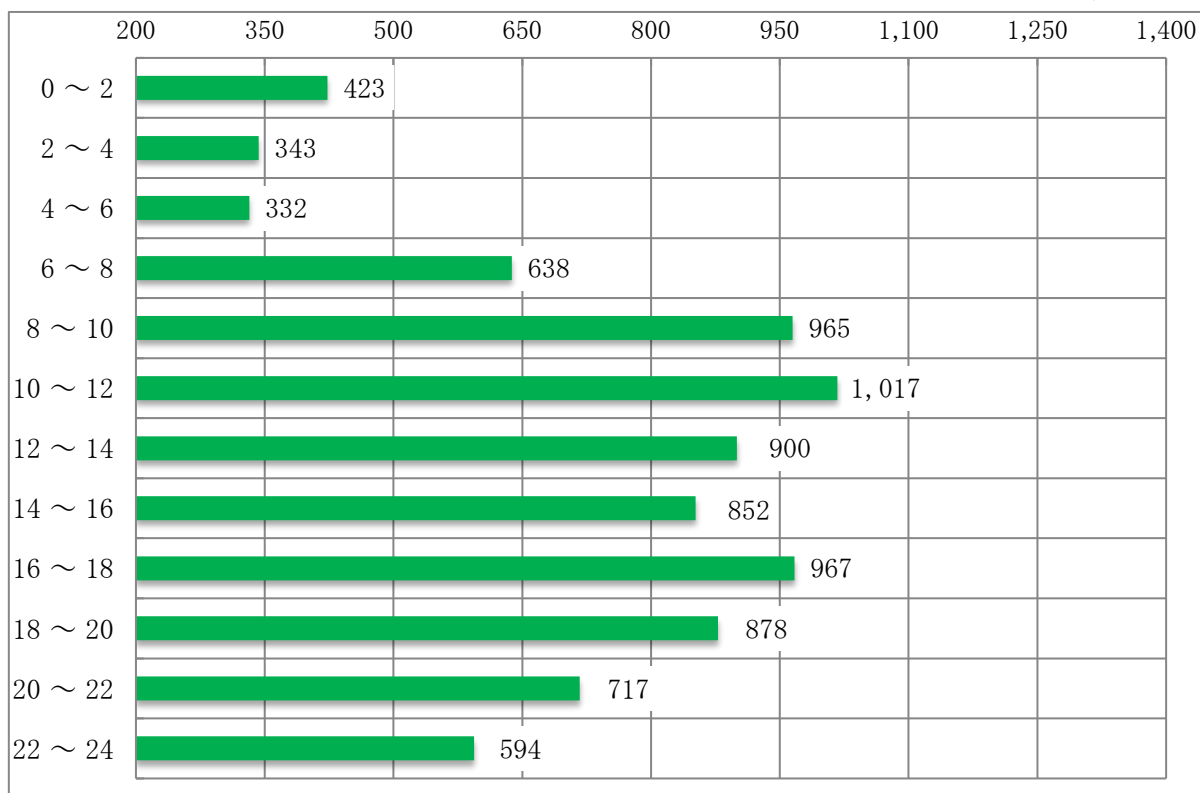
表7 時間別出動件数

(単位：件)

時間区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	合計
0～2	1	0	0	11	0	1	51	7	1	331	16	4	423
2～4	1	0	0	13	1	0	25	3	2	293	3	2	343
4～6	0	0	0	22	0	0	53	0	3	249	4	1	332
6～8	2	0	1	66	2	0	92	2	7	456	7	3	638
8～10	1	0	0	72	14	5	138	2	7	620	100	6	965
10～12	0	0	0	78	21	12	152	0	10	560	181	3	1,017
12～14	3	0	1	58	7	9	146	0	7	565	103	1	900
14～16	0	0	0	91	8	4	133	3	9	513	89	2	852
16～18	5	0	0	128	11	5	155	3	13	534	108	5	967
18～20	2	0	0	79	4	0	148	5	8	575	54	3	878
20～22	2	0	0	48	3	1	126	4	7	484	38	4	717
22～24	3	0	0	22	5	0	76	1	3	462	18	4	594
合計	20	0	2	688	76	37	1,295	30	77	5,642	721	38	8,626

図7 時間別出動件数

(単位：件)



## 8 救急出動件数及び搬送人員の推移

救急出動件数と搬送人員の推移は次のとおりです。

前年と比較すると、救急出動件数は8.5%の減少、搬送人員は7.7%の減少となっており、救急出動件数、搬送人員ともに2年連続減少しています。

表8 救急出動件数及び搬送人員の推移 (単位：件，人)

	出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較		出動件数	出動件数 前年比較	搬送人員	搬送人員 前年比較
昭和44年	508		460		平成7年	3,258	282	3,352	281
昭和45年	631	123	626	166	平成8年	3,520	262	3,552	200
昭和46年	733	102	752	126	平成9年	3,560	40	3,666	114
昭和47年	858	125	856	104	平成10年	3,782	222	3,910	244
昭和48年	1,082	224	1,100	244	平成11年	4,133	351	4,153	243
昭和49年	1,270	188	1,285	185	平成12年	4,653	520	4,665	512
昭和50年	1,275	5	1,310	25	平成13年	4,885	232	4,947	282
昭和51年	1,423	148	1,469	159	平成14年	4,984	99	5,018	71
昭和52年	1,570	147	1,566	97	平成15年	5,201	217	5,216	198
昭和53年	1,607	37	1,626	60	平成16年	5,685	484	5,637	421
昭和54年	1,641	34	1,677	51	平成17年	6,506	821	6,380	743
昭和55年	1,890	249	1,870	193	平成18年	6,682	176	6,551	171
昭和56年	1,849	▲ 41	1,892	22	平成19年	6,802	120	6,603	52
昭和57年	1,956	107	2,001	109	平成20年	6,716	▲ 86	6,517	▲ 86
昭和58年	2,156	200	2,211	210	平成21年	7,078	362	6,823	306
昭和59年	2,207	51	2,277	66	平成22年	7,420	342	7,168	345
昭和60年	2,246	39	2,314	37	平成23年	7,828	408	7,491	323
昭和61年	2,259	13	2,356	42	平成24年	8,361	533	7,913	422
昭和62年	2,497	238	2,604	248	平成25年	8,465	104	7,984	71
昭和63年	2,727	230	2,604	0	平成26年	8,490	25	7,951	▲ 33
平成元年	2,865	138	3,000	396	平成27年	8,474	▲ 16	7,999	48
平成2年	2,862	▲ 3	3,003	3	平成28年	8,726	252	8,231	232
平成3年	3,051	189	3,235	232	平成29年	9,292	566	8,539	308
平成4年	2,856	▲ 195	2,968	△ 267	平成30年	9,790	498	8,982	443
平成5年	2,937	81	3,105	137	令和元年	9,431	▲ 359	8,640	#####
平成6年	2,976	39	3,071	▲ 34	令和2年	8,626	▲ 805	7,978	▲ 662

# 救助統計

## 1 救助活動の概要

本市の令和2年中の救助出動件数は、59件となり前年に比べ、6件の増加となりました。また、救助人員も、45人となり前年に比べ11人の増加となりました。

なお、救助出動件数を事故種別からみると、交通事故24件、その他の事故が16件の順に占める割合が高くなっています。

表1 事故種別出動件数及び救助人員 (単位：件，人)

		火災	交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事 故	建物等 による 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他	計
令和2年中	出動件数	0	24	4	0	3	12	0	0	16	59
	救助人員	0	14	3	0	3	10	0	0	12	42
令和元年中	出動件数	0	22	4	0	4	14	0	0	9	53
	救助人員	0	19	2	0	3	9	0	0	4	37

## 2 月別・出動件数及び救助人員

令和2年中の月別・出動件数及び救助人員は次のとおりです。

表2 月別・出動件数及び救助人員 (単位：件，人)

	令和2年中		令和元年中		前年比較	
	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
1月	5	3	4	3	1	0
2月	1	1	3	2	▲ 2	▲ 1
3月	10	8	8	3	2	5
4月	11	7	8	11	3	▲ 4
5月	3	2	4	2	▲ 1	0
6月	3	1	3	3	0	▲ 2
7月	2	2	3	2	▲ 1	0
8月	6	3	7	4	▲ 1	▲ 1
9月	5	5	4	2	1	3
10月	2	2	5	4	▲ 3	▲ 2
11月	3	2	1	0	2	2
12月	8	6	3	1	5	5
計	59	42	53	37	6	5

図1-1 事故種別出動件数

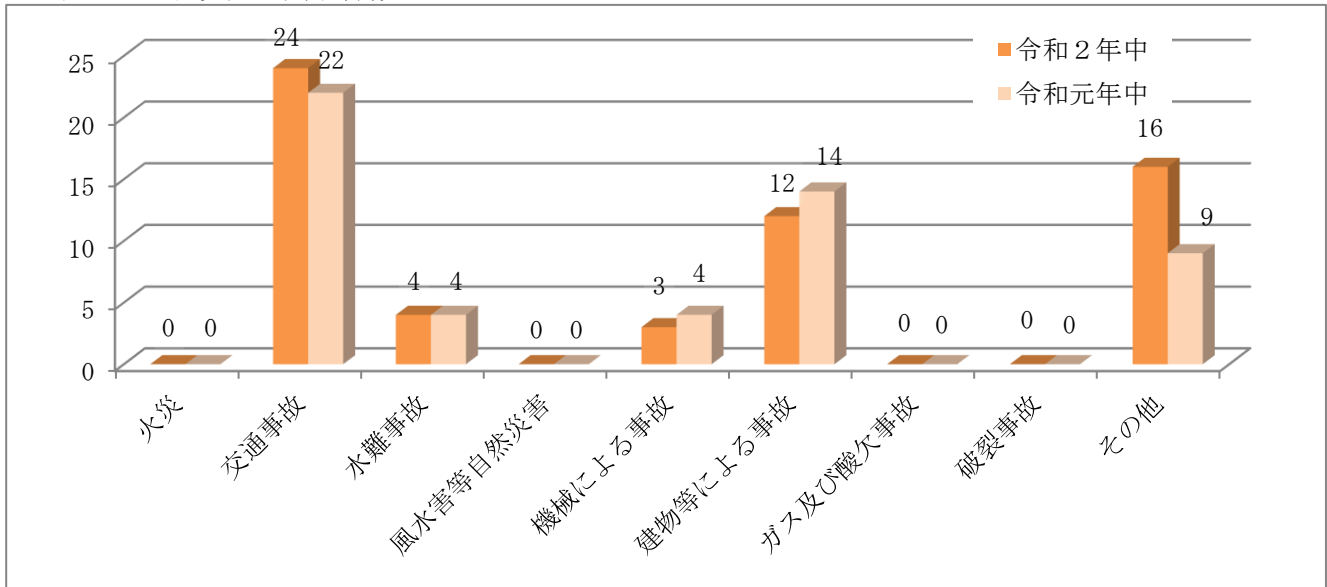


図1-2 事故種別救助人員

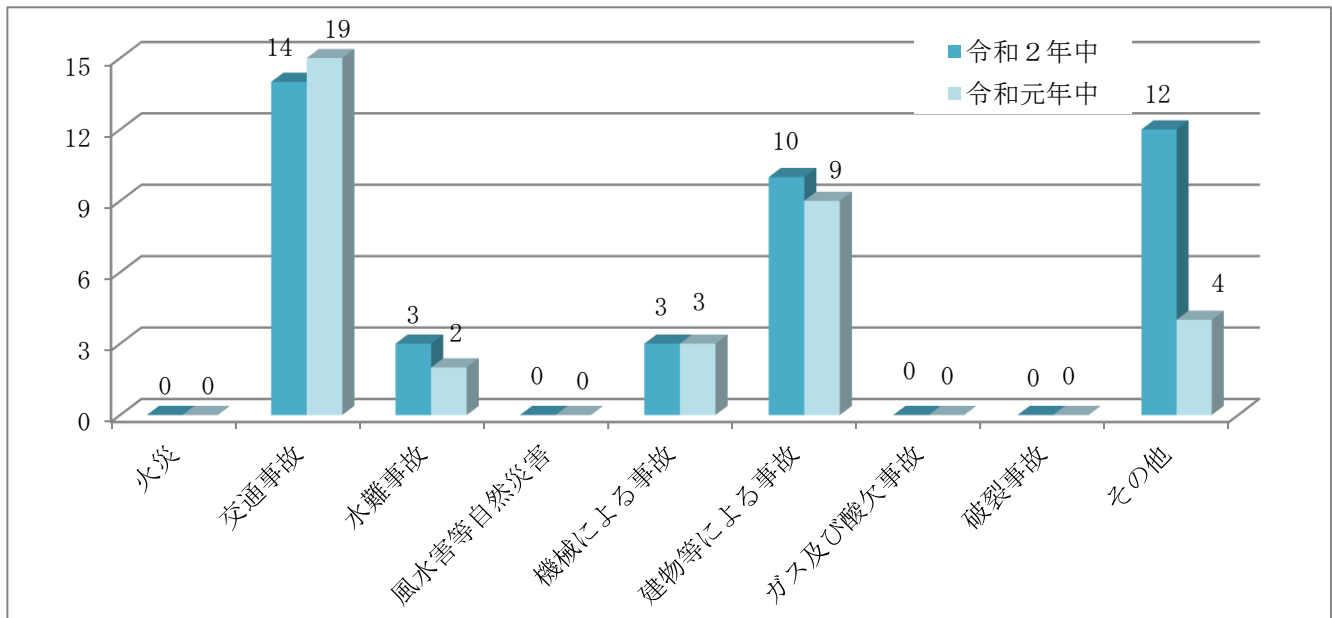
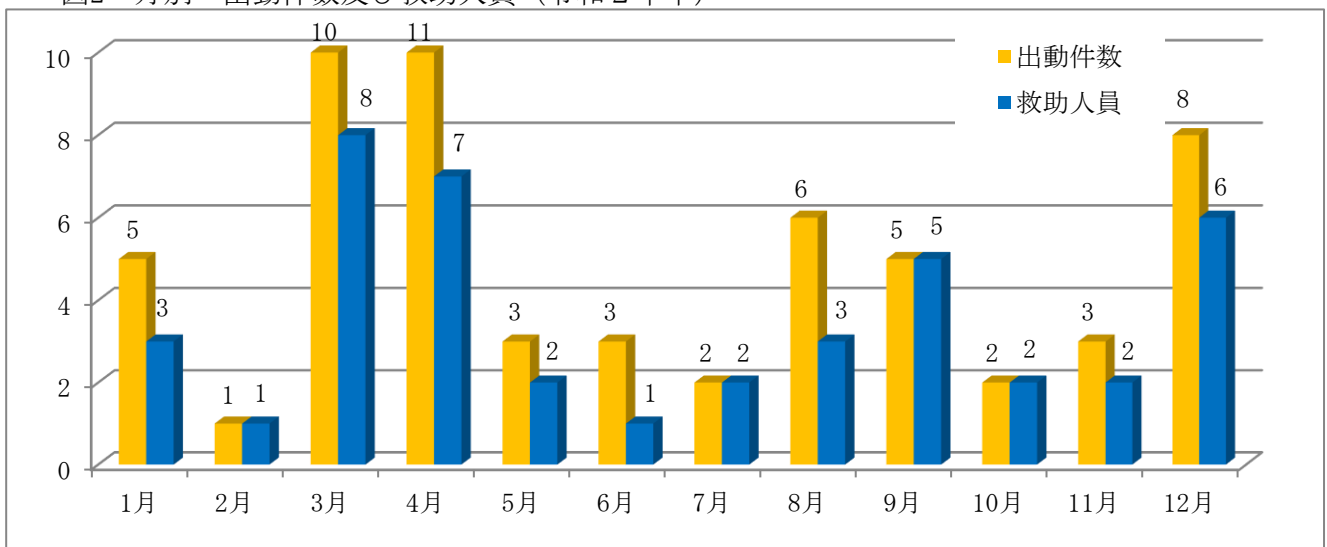


図2 月別・出動件数及び救助人員（令和2年中）



担 当： 鈴鹿市消防本部  
消防課 救急対策室  
T E L： 059-382-9155  
F A X： 059-383-1447  
E-mail: shobo@city.suzuka.lg.jp